# 名古屋西南ロータリークラブ
# Weekly Report

安江英雄会長年度テーマ
継続は力、協力は強力
例会場　名古屋クレストンホテル　TEL　052-264-8000
例会日時　木曜日　12:30
クラブ会報広報委員長　二俣景一

2006-07 年度 R.I.会長
ウィリアム B. ボイド

承 認　1995.3.28
会 長　安江英雄
幹 事　後藤 敞



事務局　名古屋市中区栄 3-29-1
名古屋クレストンホテル 1007 号
TEL　052-263-1324
FAX　052-263-0730
Email　seinan1@fancy.ocn.ne.jp
HP　http://rc.nagoya-seinan.org/


| 第572回例会　No. 32　平成19年3月15日(木)　晴 | |
|---|---|
| ■ ロータリーソング | 「奉仕の理想」 |
| ■ 出席報告 | 会員49名中27名出席 |
| ■ 出席率 | 60.00%　出席計算人数45名 |
| ■ 修正出席率 | 3月1日　95.56% |
| ■ スピーカー | 佐々木辰夫氏 |

## 会長挨拶　安江英雄

「祈りについて」

祈りは神の心と自らの心を一つにする対話です。それは、人間の対話のうちで最も気高いものであります。同時に最も平凡でありふれたものでなければならない。なぜなら、身体が食物によって養われ魂が愛によって育まれるように、祈りなくして私たちの存在が深まりゆくことがないからです。祈りとはなんでしょうか。祈りについて、それが何であるかわからない人たちにとっても、わかっているつもりの人たちにとっても、このような問いかけが全く同様に大切なものです。もし、祈りの真義、その秘密を知りたいと思うならば、私たちは必ずこの問いかけから始めなければならないのです。私たちはいったいどんな時に祈りをしてきたでしょうか。苦しい時、困った時、問題を抱えた時、不安になった時、寂しくなった時、そしてその祈りの中で救いを求めることも、奇蹟を求めることも、力を求めることも、私たちの自由です。しかし、祈りは報いを求めるものではありません。祈りとは、自分の望みの実現を神仏にお願いすること、そしてそれを叶えてもらうことではありません。それは違います。お賽銭と引き換えに祈りが聞き届けられ、願いが叶うと考えるのは全く間違っています。

―神よ
私の母　さかえが3月11日に魂として帰還をはたしました。どうぞこの魂をあなたの腕の中で抱擁してください。どうぞこの魂の歩みを愛でてくださいますように。この魂に深い安息と平和が与えられ、これからの時をその安らかさと静けさで満たして下さい。―
自分のためでなく他人の為に、他の人が幸せになるように祈るのが「祈り」だと思います。

## ニコBOX

安江会長、先日(12日夜、13日)にはお寒い中、遠い田舎までご会葬いただき誠にありがとうございました。全て無事に終えることが出来ました。本当にありがとうございました。

●本日は名古屋港輪ワイルドフラワーガーデンの福祉活動について卓話をしていただきます。佐々木辰夫さん、よろしくお願い申し上げます。　後藤幹事、藤野、日下、松尾、西川、渡邉、長谷川千尋、西垣、加藤、岩田、森、森田、中川(敬称略)

中村さん　孫が希望大学にお蔭様で合格、小生も地元の銀行コンペで久しぶりに優勝しました。これもひとえに皆様方のご指導のおかげと大変感謝しております。当月は確定申告納税等出費が多く、悪しからず。

長谷川龍伸さん　事務所の引越しが完了しました。あたら新しい事務所でこれからもがんばります。

吉田さん　今日は田形神社の祭礼です。男も女もシンボルを元気に頑張りましょう。

後藤晋児さん　3月は私の誕生月です。お祝いを有難うございます！

●春の健康感謝ニコニコ Day　坂野さん以下　3名

**本日合計　54,000円**

## 社会奉仕卓話
## 「名古屋港ﾜｲﾙﾄﾞﾌﾗﾜｰｶﾞｰﾃﾞﾝにおける園芸福祉活動について」

新名古屋火力発電所域共生施設
名古屋港ワイルドフラワーガーデン
“ブルーボネット”所長　**佐々木辰夫**

**「花と緑を活かした取り組み」**

**●ブルーボネットの概要**

季節ごとに美しい花々が咲き乱れる22のガーデンスタイルをお楽しみいただく『自然風庭園』
入園料　：　大人 300 円、65 歳以上 200 円、小中学生 150 円、6 歳未満無料、障害者 200 円
園　内　：
・ ほぼ平坦に造成されており、バリアフリーとなっている。障害者用駐車場、スロープ、エレベーター、マルチトイレ、貸し車椅子等の設備あり。
・ 講座用教室、園芸実習場　あり。
活　動　：　広く一般の方に、緑に関するイベントや、講座等を実施

**●ブルーボネットの現況**

来園者

年間約 10 万人の入園者

大人 77% 65 歳以上･障害者 17% 小中学生 6%

老人ホームや障害者施設等のご来園･･･H17 年度は延べ約 120 施設

来園者の実態

- 女性が 7 割を占め、40 歳以上の女性が全体の半分
- 名古屋在住の方が約 6 割
- リピーターが約 4 割

来園者のニーズ

- 癒されたい、非日常空間でゆったりしたい
- リフレッシュしたい、開放感を味わいたい

**●地域共生施設としてのブルーボネットの取り組み**

これまでの活動

参加型イベントとして草花寄植え、押し花、フラワーアレンジメント等の各種講座を実施
対象 ： 一般、団体（高齢者、障害者、学校含む）

↓↓↓

単なる観光施設ではなく、地域共生施設として貢献できることはないか？
入園者数の１７％を占める高齢者･障害者に対し、もっと喜んでいただけるものはないか？

**●園芸福祉活動の考え方**

植物と接することによって、もたらされる効果を社会の幅広い分野で生かしていく活動。

**●園芸福祉の活動**

代替治療の分野から環境保全や地域･街づくり、さらに、情操教育や生涯学習、高齢者や障害者福祉 まで、幅広い分野での活用が期待できる活動。

**植物の持つ 8 つの効果･効用**

①生産的効用／栽培での達成感や自信、意欲をもたらす。
②経済的効果／自給や生産･販売での経済的利益をもたらす。
③環境的効果／地域の物理的な環境条件を快適にする。
④心理的･生理的効用／五感を通して心の充足が得られる。
⑤社会的効用／植物を通した活動で人間関係が円滑になる。
⑥教育的効果／「育てる」ことで多面的効果を教えられる。
⑦身体的効果／疾病予防的側面と運動機能的側面がある。
⑧精神的（人間的）効用／働きがいや生きがいを生む。

「園芸福祉のすすめ」より

**●ブルーボネットにおける花と緑を活かした健康づくりの活動**

園芸福祉活動の実践

普及活動
担い手づくり
花と緑に興味のある方たちの交流の場
地域との連携
健康や癒しに関する各種イベントの開催

**●花と緑を活かした健康づくりの普及活動**

NPO 法人 日本園芸福祉普及協会との連携

愛知県での園芸福祉シンポジウム開催

※ 平成 17 年 4 月 29 日
「 園芸福祉シンポジウム in 名古屋 」
※ 平成 18 年 8 月 20 日
「 あいち花と緑でまちを元気にしよう シンポジウム 」
※ 平成 19 年 3 月 11 日
「 花と緑と健康のまちづくりシンポジウム in 名古屋 」

**●地域との連携**

名古屋市南区･港区

香りと色彩ゆたかなまちづくり事業への協力
南区区民祭り：ブース出展
ｵｱｼｽ 21 元気フェスタ名古屋南区ブース：パネル展示
南区魅力体験フェスティバル：ｶﾞｰﾃﾞﾆﾝｸﾞ講座 講師派遣
南区生涯学習センター：ｶﾞｰﾃﾞﾆﾝｸﾞ 講座講師派遣全 4 回
ブルーボネット内に「香りと色彩ゆたかなまちづくりの会」作成の香りのクラフト展示
名古屋市元気フェスタ南区･港区：ﾌﾗﾜｰﾌﾞﾗﾝﾀ展示
港区区民祭り：ブース出展、パネル展示および押花講座

地域住民

南区在住の市民より寄贈の各種作品を展示

**●市民活動との連携は行政も期待**

平成 18 年度で各省（内閣府･総務省･法務省･外務省･文科省･厚労省･農水省･経産省･国交省･環境省の 10 省）の NPO 関連事業は 121 事業、県や市でも多彩な支援策。多彩な活動分野のある園芸福祉活動は、行政とも様々な連携が可能、より積極的なアプローチで活動に広がりを。

安倍新内閣になって、NPO との連携を模索する動きがさらに活発になってきている。本年度でも内閣府･総務省･法務省･外務省･文科省･厚労省･農水省･経産省･国交省･環境省の 10 省における NPO 関連事業は 121 事業もある。さらに県や市でも多彩な支援策が打ち出されている。すでに県や市からの支援を受けて活動している地域もあり、活動の波及効果を生み出すには、行政や公共団体との連携も視野に入れながら活動の信頼性と幅を広げていくことも期待したい。

☆☆次回例会のご案内☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

3月29日（木） 第 574 例会

「職業奉仕卓話」第 2760 地区 ﾊﾟｽﾄｶﾞﾊﾞﾅｰ加納泉さん

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆